

はばたけ！  
JTサンダーズ広島



久原 大輝

まさにチーム一丸での勝利だ。

7、8日の東京GBとのアウェー2連戦。7日の第1戦はパフォーマンスに精彩を欠いてしまい、今季の中で最もフラストレーションがたまる



18勝目を挙げた後の

記念撮影（8日）

## 激闘制し今季18勝目

敗戦となった。

意を決して臨んだ2戦目。この試合前の円陣で、井上慎一朗主将が「魂を込めて絶対に勝とう」とチームを鼓舞。しかし、相手の粘り強いバレーに苦戦し、1セット目を先取される。2セット目以降は、サンダーズ自慢のサーブと攻撃力のエンジンが徐々にかかり始め、2、4セットを取り、勝負を最終セットへ持ち込む。

コートに立つ選手はプレーで、控え選手は声と姿勢で勝ちたい思いを全力で表現し続け、2時間35分の激闘を制した。第1戦の嫌な負け方を払拭し、自らの力でつかんだ今季18勝目は、確実にチームが成長してきている証しだ。

残り試合も、この戦いで見せた闘志を前面に出して、スローガンでもある「最高の勇氣を。最大の感動を」皆さまにお届けするつもりだ。

（JT広島マネジャー）